

事業報告書

事業主体：熊本県建設業協会

事業名：平成23年度「土木の日」現場見学会

日時：平成23年11月10日（木）

参加者：熊本県立工業高等学校 土木課

1年生39名、2年生39名、先生7名、計85名

目的：熊本市内工業高校の生徒を対象に実際の建設現場を通じてものづくりの意義や次世代への技術の継承を目的とした現場見学会を開催し、建設産業の未来を担う若者の育成に寄与すべく事業を実施。

日程表：別紙

【実施状況報告】

9：00 出発式

場所：熊本県立工業高等学校

挨拶：主催者代表 副会長 前川 勝

挨拶：熊本工業校長 倉岡 寛 先生



熊工会館にて出発式

9 : 4 0 午前の部

工事名：春日池上線住宅街地総合整備促進（万日山トンネル）工事及
取付道路工事

場 所：熊本市春日四丁目～池上町地内

概 要：春日池上線 計画延長 約1,870m

万日山トンネル NATM工法（眼鏡トンネル）延長442m



事業説明

熊本土木事務所工務第一課

都市環境整備係 主幹 宮島哲哉 氏

13 : 0 0 午後の部

工事名：砂原四方寄線地域連携推進改築（下硯川高架橋下部工 P13）工事

場 所：熊本市下硯川町地内

概 要：橋脚1基 h = 23.5m、コンクリート 753m³

場所打杭工 5本（直径2,000mm）



事業説明

熊本土木事務所工務第一課

西環状道路係 主幹 植田光和 氏

工事概要説明

三州建設（株）

現場代理人 渡辺一弘 氏

14 : 15 解散式



挨拶

青年部会長 杉本素一



代表謝辞

生徒代表

【実施の感想】

今回は、工業高校の生徒を対象に現場見学会を行い、普段なにげなく通っている橋やトンネルが出来る様子や役割について学んでいただきました。

後日生徒さんから多数の現場見学会についての感想文を頂きました。普段の授業や実習では見る事ができない、スケールの大きさや「ものづくり」の面白さ、難しさを感じてもらったと思います。なかには、実際の現場での施工方法、施工機械の種類や役割について興味深く聞き入っている生徒もあり、目の前で構造物が出来ていく過程に驚きと感動を感じているようでした。将来において建設産業への進路を考えるきっかけ作りが出来たと感じます。

今回の事業実施にあたって熊本土木事務所様及び三州建設(株)様には大変お忙しいなか御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

見学会スケジュール

9：00 出発式

挨拶（熊本県建設業協会 副会長）

挨拶（熊本県立熊本工業高等学校 校長）

工程説明及び注意事項説明

（熊本県建設業協会 青年部）

9：40 万日山トンネル及び取付道路工事現場見学

（約 100 分）

12：00 昼食（熊本建設会館）

13：15 下硯川高架橋下部工現場見学

（約 60 分）

14：15 アンケート調査（配布及び説明）

14：20 解散式

挨拶（熊本県建設業協会青年部会長）

謝辞（熊本県立熊本工業高等学校生徒代表）

15：00 高校到着見学会終了

※予定時刻はおおよその時間です。